
ゾウの鼻の秘密

ゾウの鼻は、なが～いなが～い



ゾウの鼻について

皆さんは、ゾウの鼻についてどれくらい知っていますか。
長いことは知っていると思います。
しかし、なぜ長くなったのかや、鼻の骨など、
僕は知りません。なので、僕は、ゾウの鼻について
詳しく調べることにしました。

①なぜ長くなったのか

なぜ長くなったのかは、大昔までさかのぼります。
大昔、ゾウは今のような巨体ではありませんでした。
約6000万年前にいたゾウの先祖は、今のバクのような動物で
鼻も短かったのです。
ゾウの先祖は湿地や森林に住んでいました。しかし
長い間に進化するにつれ、
生活の場を草原にうつし、
だんだんと大きくなって
いきました。



バク

体が大きくなると、水を飲んだりするのにエネルギーを使うようになります。その中で、鼻が少しでも長いと生きていくのに便利だったのです。そのため、鼻の長いゾウが生き残り、



数が増えていきました。そして、ついに、鼻の長いゾウだけが生き残りました。

こうして、今の鼻の長いゾウがいるのです。

今のゾウ

②ゾウの鼻の骨

実は、ゾウの鼻には、骨がありません。全て筋肉でできています。なので、いろいろな方向に曲げることができます。

また、ゾウの鼻には10万本の筋肉があります。なので、重い物でも持ち上げることができます。



ゾウの頭の骨

③鼻をどう使うのか

体の大きなゾウは、細かい動きをするのには適していませんが、この長い鼻が「手」となり、地面にある豆のような小さな物でもつかむことができます。

ゾウは、この長い鼻を自由自在に動かして、物を持ち上げたり、引っ張ったり、水を飲むのにも使います。ゾウは嗅覚が良いので、鼻を伸ばして遠くの匂いもかぐことができます。この良い嗅覚を使い、かすかな匂いも嗅ぎつけて、地面の下に潜む水を掘り当てることができるそうです。

ゾウの鼻は凄い！

